

越前市議会だより

7月臨時会

新しく22人の議員が 決まりました

(関連記事5-6面)

任期満了に伴う越前市議会議員選挙は、7月13日に投票が行われ、即日開票の結果、新しく22人の議員が決まりました。
平成26年第4回越前市議会臨時会は、7月30日から8月4日までの6日間にわたって開かれました。この臨時会では、正副議長の選挙を行い、各委員会の所属、各組合議員の選出などを決めました。



監査委員
議会選出



ふくだ ゆきよ
福田 往世

期数4期/77歳
議長などを歴任
(フォーラム未来)

副議長



かわさき さとし
川崎 悟司

期数4期/53歳
総務委員長などを歴任
(政新会)

議長



ささき とみき
佐々木 富基

期数4期/57歳
議長などを歴任
(市民ネットワーク)

本号の主な内容

- 2～3面 ◆ 一般質問など
- 4面 ◆ 議案等の審議結果など
- 5面 ◆ 議会人事
- 6面 ◆ 議員紹介

6月定例会の概要

平成26年第3回越前市議会定例会は、6月2日から6月19日までの18日間にわたって開かれました。

この定例会では、本年度一般会計補正予算案2件(計1億3010万円)、越前市市税賦課徴収条例の一部改正などの条例案2件、財産の処分に関する議案などの一般議案3件が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採決の結果いずれも可決しました。

このほか監査委員の選任を求め、人事案1件に同意、食料自給率向上を最優先した農政を求めるとの意見書案2件を可決、請願2件をみなし採択しました。

また、一般質問には12人の議員が市政全般にわたって質問を行いました。(関連記事2～4面)

表彰

議員在職15年以上

- ・全国市議会議長会
- ・北信越市議会議長会

- 議員 西野 与五郎
- 議員 中西 眞三
- 議員 佐々木 富基

人事

監査委員の選任に同意

塚崎 正巳氏(幸町)



普通列車に乗降する通勤・通学者(武生駅構内)



小松市・能美市に避難する際に利用される武生インター(広域避難ルート)

6月定例会 一般質問

12人の議員が6月9日～10日の2日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から、特に1人1項目を選び、ジャンルごとに、質問・答弁を要約して掲載しました。

なお、詳細及び他の質問については市議会ホームページをご覧ください。

新幹線

武生駅を通勤・通学など地域の足として存続せよ

市民ネットワーク 福田 修治

問 新幹線開業後の武生駅はどうなるか

答 運行本数の増便など利便性向上を目指す

Q 県内で南越駅(仮称)だけが新設駅となるが、現在のJR武生駅についてどのように考えているか。

A 南越駅が開業すると、北陸本線の県内区間は経営分離されるが、その区間は、通勤・通学など地域の足として存続を図る必要がある。今後市としては、運行本数の増便や快速列車の運行を実施するなど、利便性向上が図られるようなダイヤ編成が実現するよう沿線市町とともに県に要望していく。

防災

住民避難計画を実行性あるものにせよ

市民ネットワーク 三田村輝士

問 市は*広域避難ルートまでの経路を設定すべき

答 現在素案を作成中である

Q 住民避難計画を実行性あるものにするためには、市内各地区から広域避難ルートまでの避難道路を設定すべきではないか。

A 広域避難ルートまでは市が個別に定める必要があるため、①各地区1路線を基本に選定②最短距離でかつ安全に利用できる経路③道路幅員が6m以上の道路を基本としバスが通行可能である等の考え方で素案を作成中で県との協議終了後、各地区へ説明する。
*広域避難ルート…小松市・能美市などの広域避難先までの避難ルート)

人事・予算

適正な設計価格の実態把握に努めよ

自由クラブ 題佛 臣一

問 設計価格のあり方を根本的に考え直すべき

答 資材費の高騰、価格動向を注視していく

Q 市が発注する公共工事の入札において、指名した業者すべてが辞退する事例が発生したが、当初予算等で提示した設計価格のあり方を根本的に考え直すべきではないか。

A 今回の事態を受けて原因の分析を行っているが、東日本の復興工事に伴う影響等により、今後も、資材費の高騰や専門技術職員の不足など先行きが不透明であることから価格動向を注視していく。

職員に活気を、市民に最高のサービスを

誠和会 川崎 俊之

問 市民満足度向上に向けてどう考えるか

答 市民との協働や民間活力導入でサービス向上を目指す

Q 職員数が減っている中で市民満足度を考え直す必要がある。魅力あるまちづくりをするために、全国でも例のない若手職員によるプロジェクトチームを結成してはどうか。

A 北陸新幹線仮称「南越駅」の整備を見据え、本市の魅力創出やPR戦略等について若手職員によるプロジェクトチームも検討している。また、市民との協働や民間活力の導入等で新たな行政経営を目指し市民サービスの向上に努めていく。

市民自治

新区長との円滑なコミュニケーションを図れ

諸 派 西野与五郎

問 区長交替時の引継ぎの支援策は

答 研修会を開催し、手引書を作成する

Q 毎年新しい区長が、各町内で選出される。区長交替時に円滑な事務引継ぎをするために、市はどのような支援を行っているか。

A 区長業務は、町民の安全確保、広報物の配布、各種事業への協力など広範囲で多岐にわたるので、新区長の研修会を開催している。また、区長と市が相互に連絡しやすいように、毎年「地域自治の手引き」を作成して、それを基に円滑なコミュニケーションに努めている。

少子高齢化

高齢者の状況把握に努めよ

政新会 安立 里美

問 高齢者の元気度調査の未回収者への対応は

答 訪問調査を実施して高齢者の状況を把握

Q 24年度から65歳以上の高齢者に対し元気度調査を実施しているが、調査票の未回収者への対応はどうされているか。

A 調査票が回収できない人こそリスクを抱えていると考えており、未回収者に対しては、地域包括支援センター等の職員が訪問調査を実施している。その結果、未回収者のほとんどは投函忘れや必要ないと判断した方が多かったが、この調査はリスク発見につながると考えている。

「子ども子育て支援法」の周知徹底を

日本共産党議員団 前田 修治

問 新制度開始の周知方法はどうか

答 市広報やホームページで周知し説明会も実施

Q 27年からの新制度開始に伴う保育認定の手続き等について、保護者への周知方法はどのように考えているか。保育の申請から利用までの手続きの煩雑化や、保護者負担の増大はないか。

A 早めの情報提供に努め、周知は募集要項や市広報、市ホームページ等で対応し、説明会も実施する。保護者の事務負担が増えないように対応し、保育料等の負担が増えることはないと考えている。

将来人口に対する危機意識を持って

諸 派 片粕正二郎

問 財政難、人口減少問題をどう捉えるか。

答 財政基盤を確立し産業振興と子育て支援に取り組み

Q ①国の借金が1000兆円を突破。②交付税特例の期限切れで合併自治体は財政難を懸念する。③2010年～2040年で人口は加速度的に減少する。この3点の報道記事について市はどう受け止めるか。

A 市としても持続可能なまちづくりを推進するため、引き続き安定した財政基盤の確立を図り、産業の振興による雇用の確保や子育ての支援拡充について継続して取り組んでいく。



適正な管理が求められる空き家



平和町の聖徳太子堂 (H24.8.29まちなか博物館に認定)

国旗・道徳

国民の祝日には国旗掲揚を 越前創政会 中西 眞三

問 一部の公共施設で掲揚されなかったのはなぜか

答 所属長、職員に周知徹底を図る

Q 国旗掲揚について関係機関にどのような周知を行ったのか。分庁舎や生涯学習センター等の一部の公共施設で、国民の祝日に国旗掲揚されていないのはどうしてか。

A 各施設の所属長あてに国民の祝日に国旗を掲揚するよう周知し、職員についても率先して国旗の掲揚に努めるよう要請した。結果として一部の施設で掲揚されなかったが、徹底するよう再度周知に努める。

政府が進める「道徳の教科化」は疑問 日本共産党議員団 玉村 正夫

問 本来の道徳教育についてどう認識しているか

答 学校の教育活動全体を通して行うべき

Q 安倍政権は「道徳の教科化」を進めているが、本来の道徳教育について、市はどうあるべきと認識しているか。

A 道徳教育は、人間として生きる上で大切なもの何かなどについて、考えを深めていくことをねらいとしている。したがって、道徳教育は、学校の教育活動の全体を通して行うべきものと認識している。

(※道徳の教科化…国語・算数等のように正式な教科にして成績評価まで行うこと)

空き家・まちなか

まちなか博物館について今後の方向性を示せ 政 新 会 城戸 茂夫

問 まちなか博物館の今後の展望はどうか

答 博物館の認知度を高めてまちなか観光等に努める

Q まちなか博物館が始まって約10年が経過するが、これまでの評価と今後の展望についてどう考えるか。

A まちなか博物館は、旧武生市を代表する貴重な財産と認識している。これまででスタンプリールや絵葉書を作成するなどPRに努めてきている。今後は、まちなか博物館連絡会の意見も聞きながら、市観光協会とも連携し、博物館の認知度を高め、まちなか観光や交流人口の増加につなげていきたい。

空き家の適正な管理に努めよ 公明党議員団 吉田 慶一

問 空き家管理はシルバー人材センターを活用すべき

答 先進市の事例を研究していく

Q 県外の先進市ではシルバー人材センターによる空き家管理業務が行われている。この事業はシルバー世代の雇用確保や、空き家の防犯対策、空き家の増加予防にもつながることから、市でも実施してみようか。

A 空き家の所有者が県外等において管理困難な場合もあるので、シルバー人材センターへの管理委託は、一つの方法と考えている。先進市の事例を研究しながら管理方法を検討していく。

6月定例会

一般会計補正予算(2号)
5010万円の追加補正
(補正後総額 331億1810万円)

- ・菊人形観覧車修繕
- ・無医地区への診療所開設補助
- ・コミュニケーション会館建設補助 外

一般会計補正予算(3号)
8000万円の追加補正
(補正後総額 331億9810万円)

- ・白山小学校屋内運動場改修工事

予算審議

無医地区医療支援事業補助金 500万円

問 診療所の開設場所と開所時期はどうか。また、診療体制や通院患者への投薬はどのように考えているか。

答 診療所として市商工会白山会館の一室を地元の自治振興会が借り、診療所のオープンは、7月上旬ごろを予定している。診療体制は、本院の運営もあるので、当面は分院として1週間に1回、1日2時間程度を考えている。投薬については、処方箋を薬局宛にファックスして薬局が通院患者に配達するという方法を考えていると聞いています。

観光推進事業報奨金 500万円

問 この事業は、越前市に合宿する学生の費用に対する支援と聞いているが、これまでの実績とこの事業のPRはどのように行っているか。

答 25年度の実績は、19の大学等で745人が越前市へ来訪している。延べ宿泊数は1894泊となっている。PR方法は、県と連携して行っているもので、県で作成したパンフレットを全国の大学等に通知し、その内容はホームページでも掲載している。また、旅行会社にも情報を流してPRに努めている。

菊人形観覧車の改修工事 1100万円

問 菊人形の大型遊具は、1年のうち開催期間の1カ月程度しか使用されていない。効率性の観点から、大型遊具の償却年数等を考慮した上での抜本的な見直し策は考えられないか。

答 大型遊具は現在も適切な管理を行っている。修理不能になったときは、費用対効果を検討して修繕か廃止を決定している。廃止した場合には、菊人形期間中だけレンタルという対応もある。修繕で莫大なお金がかかり、危険性も伴うということであれば廃止も検討する必要がある。遊具を何年で廃止という考え方はなく、そのときの状況に応じて適切に判断していく。



越前市商工会白山会館1階の会議室で7月4日にオープンした診療所(都辺町)



改修工事が行われる菊人形観覧車

○：賛成 X：反対 除：除斥（この議案と直接利害関係のある議員はその審議に参加できません）（注）議長は採決には加わりません。

議案等の名称	議員名	賛 否														審議結果								
		市民ネ				自由ク				政新会		誠和会		公明			共産		創政会		諸派			
		三田村輝士	福田修治	玉川喜一郎	佐々木富基	髙佛臣一	福田往世	伊藤康司	嵐等	安立里美	城戸茂夫	川崎悟司	川崎俊之	前田一博	吉田慶一		関利英子	玉村正夫	前田修治	小形善信	中西眞三	西野与五郎	片粕正二郎	
6月定例会	予算	平成26年度越前市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	予算	平成26年度越前市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	一般	越前市市税賦課徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	X	○	○	○	○	○	可決
		近畿圏の近郊整備区域及び都市開発区域の整備及び開発に関する法律の施行に伴う市税賦課徴収条例の特例に関する条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	一般	財産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		委託に関する基本協定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	請願	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		「農政改革」を見直し、食料自給率の向上を最優先した農政を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	請願	「農政改革」を見直し、食料自給率の向上を最優先した農政を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	みなし採択
		日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【7月改選後】 市民ネ：市民ネットワーク 自由ク：自由クラブ 公明：公明党議員団 共産：日本共産党議員団 創政会：越前創政会

議案等の名称	議員名	賛 否														審議結果								
		市民ネ				フォーラム				誠和・公明		政新会		共産			諸派							
		吉村美幸	小玉俊一	霜実男	吉田啓三	三田村輝士	佐々木富基	佐々木哲夫	小形善信	中西眞三	伊藤康司	福田往世	大久保健一	清水和明	川崎俊之		前田一博	安立里美	城戸茂夫	川崎悟司	加藤吉則	前田修治	西野与五郎	片粕正二郎
7月臨時会	人事	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		農業委員会委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

市民ネ：市民ネットワーク フォーラム：フォーラム未来 誠和・公明：誠和会・公明党 共産：日本共産党議員団

6月委員会報告

議案を審査するため、常任委員会を開催しました。
掲載記事は委員長報告の主な内容です。



分譲宅地として整備される四中跡地17,735㎡(池泉町)

総務委員会
四中跡地を4500万円で売却

財産の処分に関して、委員からはこの土地の開発の条件については、地元住民の思いを組み入れたものになっていることは理解できた。環境と調和した優良な分譲住宅地等を整備することなどが福祉施設等への利用もできるのかとたまたまされました。

理事者からは、全体面積の5割未満については、高齢者福祉施設等として利用ができるという条件を付しているとの答弁がなされました。

ほかの委員からは、この議案に関連し土地開発公社から引き継いだ普通財産については、売却価格が取得額に比べ低くなること予想される。この差損を埋めるのは税金であるが、その認識はあるのかとたまたまされました。

理事者からは、土地開発公社が長期保有していた土地は、借入利息や人件費が上乗せされているため簿価が高くなり処分が困難であった。公社が清算したことで、市の普通財産となったので、売却価格についても検討し、なるべく早く処分したいと考えている。また、その赤字分については、すでに開発公社の清算が終わっているため、行財政改革に一層取り組むとともに売り払い得た収入を市民福祉向上のために活用させていただくことが市の責務と考えるとの答弁がなされました。



白山小学校屋内運動場の完成予想図(H26年3月完成予定、予算額4億4000万円)

教育厚生委員会
設計価格の実態把握に努めよ

委員からは、白山小学校の建設工事において、すべての共同企業体が入札を辞退されたが、設計単価が適正だったのかとたまたまされました。

理事者からは、設計単価は公的機関が発する単価を使用して入札の公告を行っている。また、契約後に急激な物価上昇があった場合には、物価スライド条項を適用して、請負金額の見直しなど適切に対応しているとの答弁がなされました。

さらに委員からは、将来の物価上昇等を考慮した上で、慎重に設計がなされるよう対応されたいとの要望がなされました。

次に、地域密着型介護施設整備事業について、委員からは、今回の返還金は、老人保健施設の廃止に伴って発生したものと聞いているが、どういう理由で廃止されたのかとたまたまされました。

理事者からは、廃止の理由は、看護職員の雇用が難しいことや、同一敷地内にある複合型デイサービス施設の利用率が増加していることから、今後のことを考えて、デイサービス施設を老人保健施設の場所に移転して拡充整備を図っていききたいと事業所のほうから聞いている。市でも、第5期介護保険事業計画で、問題はないと考えているとの答弁がなされました。



意欲ある農業者に対し、農地の集積化が求められる農業政策

産業建設委員会
農地中間管理機構のあり方を議論

農用地利用集積事業に関して、委員からは、新たに国の政策により、農地中間管理機構の設立が示されたことにより、従来から同様の機能を担ってきた一般財団法人越前たけふ農業公社の今後のあり方についてたまたまされました。

これに対し、理事者からは、農地中間管理機構については、農地の集積や耕作放棄地解消を推進するため設立されたもので、一旦借り受けた農地を担い手ごとに集約して貸付けを行う県にひとつの組織であり、一般財団法人越前たけふ農業公社については、市内の高齢農家や兼業農家等の農作業の支援等の事業を行う中で、必要に応じて農地の貸借の仲介をしているものである。市としては、農地中間管理機構と一般財団法人越前たけふ農業公社が連携する中で、効果が発揮されることを考えており、特に、農地の集積や耕作放棄地の解消について、協働して施策を推進していきたいとの答弁がなされました。

委員からは、農地中間管理機構は、まだ前例がない状況ではあるが、人・農地プランが作成されてきた過程があるので、その他の関係機関とも連携する中で、今後ともしっかりと施策を推進してほしいとの要望が出されました。

7月臨時会

議会人事

決まる

議会運営委員会

円滑な議会運営を図るため、会派間の意見調整や議長との諮問事項を調査します。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 三田村輝士 |
| 副委員長 | 前田 修治 |
| 委員 | 吉田 啓三 |
| 委員 | 安立 里美 |
| 委員 | 前田 一博 |
| 委員 | 中西 眞三 |
| 委員 | 福田 往世 |

特別委員会

特定の事件を調査するために、調査が終了するまで設置された委員会です。

議会活性化特別委員会

越前市議会基本条例の趣旨に基づき、さらに議会改革について、継続的に調査研究を行う。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 安立 里美 |
| 副委員長 | 清水 和明 |
| 委員 | 吉村 美幸 |
| 委員 | 霜 実男 |
| 委員 | 川崎 俊之 |
| 委員 | 中西 眞三 |
| 委員 | 福田 往世 |

原子力防災等・再生可能エネルギー対策特別委員会

原子力災害等に備える地域防災対策及び再生可能エネルギーに関する調査研究を行う。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 三田村輝士 |
| 副委員長 | 吉田 啓三 |
| 委員 | 大久保健一 |
| 委員 | 加藤 吉則 |
| 委員 | 小形 善信 |
| 委員 | 城戸 茂夫 |
| 委員 | 西野与五郎 |

北陸新幹線・新庁舎建設対策特別委員会

北陸新幹線事業に伴う地域社会基盤及び新庁舎建設に関する調査研究を行う。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 片粕正二郎 |
| 副委員長 | 佐々木哲夫 |
| 委員 | 小玉 俊一 |
| 委員 | 川崎 悟司 |
| 委員 | 前田 一博 |
| 委員 | 伊藤 康司 |
| 委員 | 前田 修治 |

農業委員会委員

(議会推薦議員)

- | | |
|-------|-------|
| 大久保健一 | 加藤 吉則 |
| 安立 里美 | |

組合議会議員

南越消防組合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 加藤 吉則 | 霜 実男 |
| 吉田 啓三 | 安立 里美 |
| 川崎 俊之 | 前田 一博 |
| 中西 眞三 | 西野与五郎 |
| 伊藤 康司 | 佐々木富基 |

南越清掃組合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 大久保健一 | 清水 和明 |
| 吉村 美幸 | 小玉 俊一 |
| 佐々木哲夫 | 小形 善信 |
| 川崎 悟司 | 福田 往世 |
| 片粕正二郎 | 佐々木富基 |

福井県丹南広域組合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 清水 和明 | 加藤 吉則 |
| 三田村輝士 | 城戸 茂夫 |
| 伊藤 康司 | 佐々木富基 |

公立丹南病院組合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 大久保健一 | 小玉 俊一 |
| 佐々木哲夫 | 前田 修治 |
| 佐々木富基 | |

武生三国モーターボート競走施行組合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 川崎 俊之 | 三田村輝士 |
| 小形 善信 | 中西 眞三 |
| 前田 修治 | |

福井県後期高齢者医療広域連合議会議員

- | | |
|-------|-------|
| 小形 善信 | 佐々木富基 |
|-------|-------|

5会派を新結成

(7月30日現在)

市民ネットワーク

- | | |
|-------|-------|
| 会長 | 三田村輝士 |
| 幹事長 | 小玉 俊一 |
| 会計 | 霜 実男 |
| 吉村 美幸 | |
| 吉田 啓三 | |
| 佐々木富基 | |

フォーラム未来

- | | |
|-------|-------|
| 会長 | 福田 往世 |
| 副会長 | 中西 眞三 |
| 幹事 | 小形 善信 |
| 会計 | 佐々木哲夫 |
| 伊藤 康司 | |

誠和会・公明党

- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 前田 一博 |
| 幹事長 | 川崎 俊之 |
| 会計 | 大久保健一 |
| 庶務 | 清水 和明 |

政新会

- | | |
|-------|-------|
| 会長 | 安立 里美 |
| 会計 | 城戸 茂夫 |
| 川崎 悟司 | |

日本共産党議員団

- | | |
|-------|-------|
| 団長 | 前田 修治 |
| 加藤 吉則 | |

諸派

- | | |
|-----|-------|
| 無所属 | 西野与五郎 |
| 無所属 | 片粕正二郎 |

常任委員会

市の事務に関する調査及び議案などを審査するため、越前市議会では、条例により3つの常任委員会が設けられています。

総務委員会

企画部、総務部、市民生活部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項を所管

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 小形 善信 |
| 副委員長 | 吉村 美幸 |
| 委員 | 清水 和明 |
| 委員 | 佐々木哲夫 |
| 委員 | 川崎 悟司 |
| 委員 | 前田 一博 |
| 委員 | 片粕正二郎 |
| 委員 | 佐々木富基 |



教育厚生委員会

教育委員会、福祉保健部及び福祉事務所に関する事項を所管

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 川崎 俊之 |
| 副委員長 | 霜 実男 |
| 委員 | 加藤 吉則 |
| 委員 | 安立 里美 |
| 委員 | 三田村輝士 |
| 委員 | 西野与五郎 |
| 委員 | 福田 往世 |



産業建設委員会

産業環境部、建設部、水道部及び農業委員会に関する事項を所管

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 前田 修治 |
| 副委員長 | 大久保健一 |
| 委員 | 小玉 俊一 |
| 委員 | 吉田 啓三 |
| 委員 | 城戸 茂夫 |
| 委員 | 中西 眞三 |
| 委員 | 伊藤 康司 |



議員紹介

- ①住所
 - ②電話番号
 - ③所属党派
 - ④越前市議会の期数
- ※議席順に掲載
写真右下の数字は議席番号



1
大久保健一
①上太田町第28号12番地
②23-1219
③誠和会・公明党
④1期



2
清水和明
①岡本町第14号25番地の8
②23-0568
③誠和会・公明党
④1期



3
吉村美幸
①広瀬町第133号4番地の1
②22-0575
③市民ネットワーク
④1期



4
小玉俊一
①粟田部町第42号3番地
②42-0335
③市民ネットワーク
④1期



5
加藤吉則
①宮谷町第66号36番地の1
②27-1044
③日本共産党議員団
④1期



6
霜実男
①若須町第1号6番地
②28-1033
③市民ネットワーク
④1期



7
佐々木哲夫
①東庄境町第29号22番地
②43-0863
③フォーラム未来
④1期



8
吉田啓三
①西尾町第16号21番地の18
②27-2602
③市民ネットワーク
④1期



9
安立里美
①御幸町14番18号
②22-7675
③政新会
④3期



10
川崎俊之
①矢船町第2号9番地の1
②24-0205
③誠和会・公明党
④3期



11
三田村輝士
①余川町第31号11番地
②27-1837
③市民ネットワーク
④3期



12
小形善信
①塚町第31号9番地
②22-3118
③フォーラム未来
④4期



13
城戸茂夫
①京町一丁目2番12号
②22-8881
③政新会
④4期



14
川崎悟司
①矢船町第4号1番地
②22-3242
③政新会
④4期



15
前田一博
①中津山町第22号1番地
②43-1567
③誠和会・公明党
④4期



16
中西眞三
①家久町第89号3番地の8
②24-2235
③フォーラム未来
④4期



17
西野与五郎
①北町第45号49番地
②23-0741
③諸派
④4期



18
伊藤康司
①新在家町第2号54番地
②42-2783
③フォーラム未来
④4期



19
福田往世
①粟田部町第30号4番地
②42-0241
③フォーラム未来
④4期



20
前田修治
①国高三丁目第12号9番地
②23-8485
③日本共産党議員団
④4期



21
片粕正二郎
①月見町63番地
②23-3247
③諸派
④4期



22
佐々木富基
①芝原四丁目9番20号
②23-0249
③市民ネットワーク
④4期

議会だより
編集委員会
8月から新しいメンバー
構成になりました。

委員長 佐々木哲夫
副委員長 加藤吉則
委員 清水和明
委員 吉村美幸
委員 城戸茂夫
市議会事務局
TEL(22)3426



②インターネット議会中継をクリック



①越前市議会をクリック

平成24年12月議会からの本会議を録画中継で見ることが出来ます。本会議の開催中は、生中継を配信しています。

市のホームページから入って、次の手順でお気軽に参加してください。

議会の様子を
インターネットで
配信中

